

事務事業名		給水支援活動事業			会計	一般会計				
H27担当課等名		経営管理課		H27係等名	庶務係		H26係等名	庶務係		
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
		施策	45	居住基盤の向上						
目的	対象(誰・何を)	水道緊急時における災害等の被災者				対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	避難所生活者への給水支援					飯田市給水区域の住民		104284	
	向上させたい上位施策の成果指標	水道普及率(%)								
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	給水支援活動の活動回数(延べ回数)			-	12	-	-		
	成果指標	給水支援活動に携わる職員数(延べ人数)			-	16	-	-		
	定性目標									
事業概要	地震や異常気象、事故等の非常事態に発生が予想される水道関係施設の災害に対応するため、日頃から危機管理体制を強化し有事の際の被災者支援に備える。 水道緊急時マニュアルの整備、定期的な訓練の実施などを進める。									
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 水道緊急時対応マニュアルの見直し				1 検討回数			1 1回		
	2 緊急時対応訓練の実施				2 実施回数			2 1回		
	3 災害時における給水支援活動				3 活動回数、従事職員数			3 南木曾町 8日 のべ22人 白馬村 2日 のべ2人 小谷村 2日 のべ2人		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		195	212	204	300	(そ) 諸収入(給水支援町村負担金)				
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他				204						
一般財源		195	212		300					
人件費計(千円)②		179		358						
正規職員所要時間		50		100						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		374	212	562	300					
事業内容・目標達成状況の振り返り	他市町村で発生した災害への支援で得た経験などを今後の活動につなげることをしたい。また、応援要請の連絡先などについて改めて確認することをしたい。									
改革改善の考え方	①問題点	災害発生直後に対応する人員及び必要な資機材等が不足する可能性があること。								
	②改革提案	他部署の職員、市民等からの応援体制の構築について研究する。また、他市町村等へ要請する応援の内容について研究する。								